

急加速する クルマの 電動化

～電池・パワー半導体・
モータとシステムの協調開発～

March 9, 2019

13:00～17:40

東京工業大学70周年記念講堂
(70A会場)

JSAP・JIEP*協業 特別シンポジウム 第一弾

*エレクトロニクス実装学会

自動車において、低エミッションで環境性能に優れる省エネの切り札として電動化の流れが急速に進んでいる。電動化では、コンポーネントである電池、パワー半導体、モータといった各デバイスの性能が高いたけでなく協調できることが必要で、優れた実装技術と融合して初めて力が発揮される。そこで本特別シンポジウムでは、電動化に向けてデバイスと実装とが電池やモータと共に進化しつつシステム化してゆく姿を示し、JSAPとJIEPの連携の重要性を議論する。なお、JSAPと同じ内容のシンポジウムが、JIEPにおいても行われます。

プログラム

13:00	主旨説明・JIEP紹介	JSAP財満会長・JIEP益会長
13:20	(仮)基調講演：クルマの電動化・知能化に向けた動向と実装技術・品質課題	堀井 和良 (日産自動車)
14:10	(仮)電動化システムと制御機器の動向	未定 (デンソー)
14:50	(仮)電動車向け全固体電池の動向	高田 和典 (物材機構)
15:30～15:30	休憩	
15:30	(仮) SiCパワー半導体	寺島 知秀 (三菱電機)
16:00	(仮)環境対応車向けパワーモジュールにおけるはんだ接合部の設計技術	門口 卓矢 (トヨタ自動車)
16:30	(仮)モータ	赤津 観 (芝浦工大)
17:00	(仮) EVの電源系、駆動系における制御システムのシミュレーション駆動設計開発	白石 洋一 (群馬大学)



企画 (公社) 応用物理学会 イグニッションパートナー、協力 先進パワー半導体分科会
企画 (一社) エレクトロニクス実装学会

